

岸和田市長

永野 耕平 様

「わたしたちの地域から

幼稚園、保育所、小・中学校をなくさないでください！」

(2021年12月13日)

3, 633 筆

(累計12, 367筆)

岸和田子どもと教育を守る会



岸和田市長
岸和田市議会議長
岸和田市教育長

様
様
様

「わたしたちの地域から幼稚園、保育所、小・中学校をなくさないでください！」

岸和田市立幼稚園・保育所の存続を求め、小・中学校「適正化」の見直しを求める署名

「学校が遠くなり、通学に30分以上かかる」「交通事故が心配」「災害時の避難所が無くなる」「学校の近くにわざわざ引っ越してきたのに…」など、保護者・市民に不安の声が広がっています。

これは、実質8学級以下（支援学級を除く）の規模の小・中学校は、小中一貫校化などによって「統廃合」する「岸和田市立小・中学校適正規模及び適正配置実施計画(第1期)(案)」に対する声です。この計画(案)は、少人数学級を求める保護者・市民の声や、コロナ禍で明らかになった小規模校のよさ、そして、35人学級を進める国の施策にも逆行しています。

また、「岸和田市立幼稚園及び保育所再編方針」と「個別計画【前期計画】(案)」では、公立の幼稚園と保育所をすべてなくし、認定こども園にするとしています。市立認定こども園は原則6カ所、それぞれ150～200人規模となります。今ある公立幼稚園・保育所のように、きめ細やかで安全な幼児教育・保育ができるのか？保護者から心配の声が上がっています。

安全に、安心して通うことのできる地域の公立幼稚園や保育所、小・中学校は地域コミュニティーの中心でもある、かけがえのない場所です。廃園・廃校は、わたしたちの町（地域）の衰退・崩壊につながる大きな問題です。

(要望項目)

・わたしたちの地域から幼稚園、保育所、小・中学校をなくさないでください。

「わたしたちの地域から幼稚園、保育所、小・中学校をなくさないでください！」

○岸和田市が発表した「岸和田市立幼稚園及び保育所再編方針【改訂】(案)」と「岸和田市立小・中学校適正規模及び適正配置実施計画(第1期)(案)」の概要について下記に示しています。安全に、安心して通える市立幼稚園・保育所と小・中学校は子どもたち、保護者、地域にとって重要な施設です。岸和田市立幼稚園・保育所の存続を求め、小・中学校「適正化」の見直しを求める署名にご協力ください。

■岸和田市立幼稚園及び保育所再編方針【改訂】の概要

地域 (3次生活圏)	再編前 (2020年)		再編後 (2030年)	
	市立幼稚園	市立保育所	認定こども園 市立	民間
都市中核	岸城 浜 朝陽 東光 大宮	浜 千賀里 大宮 城内	1	3~4
岸和田 北部	春木 大芝 城北 新桑	春木 城北	1	1~2
葛城の谷	旭 太田 天神山 修齊 東葛城	旭 修齊	1	1~2
久米田	八木北 八木南	八木北	1	1~2
岸和田市 中部	光明 常盤	桜台	1	1~2
牛滝の谷	山直北 山直南 城東 山滝	山直北	1	1
34 施設 / 約 2,100 人 (在籍児童)			施設	8~13 施設

受入数：最大
1,200人程度

市立幼稚園と保育所
10年間で「34」施設が「0」に

■岸和田市立小・中学校 適正規模及び適正配置 実施計画 (第1期) (案) の概要

<ul style="list-style-type: none"> 城東小学校 山直北小学校 山直南小学校 (包延・山直中町) 	<p>山直小学校 (仮称) 場所：現 山直北小学校</p>
<ul style="list-style-type: none"> 山滝中学校 山滝小学校 山直南小学校 (篠川・稲葉・津の丘) 東葛城小学校 (神於・上白旗) 	<p>山滝小中一貫校 (仮称) 場所：現 山滝中学校</p>
<ul style="list-style-type: none"> 葛城中学校 天神山小学校 修齊小学校 東葛城小学校 (河合・祖川・葛原) <p>門前・神須岡 土生の一帯など 【葛城小・退小・太田小 桜台中・土生中の校区】</p>	<p>葛城小中一貫校 (仮称) 場所：現 葛城中学校</p>

*中央小学校と浜小学校は継続検討。第2期計画で検討。

小学校と中学校
第1期計画(案)で9校が3校に